

第35回法人会全国大会鳥取大会に参加

平成30年10月11日、第35回法人会全国大会が鳥取市（とりぎん文化会館）で開催され、全国の法人会から約1,600名の方が参加されました。

第1部では、(株)大山どりの代表取締役島原道範氏による「大山どりの奇跡～35歳、どん底からの挑戦～」という演題で記念講演がありました。35歳の時に倒産した食鳥生産加工メーカー（社員200名）の社長に外部から抜擢され、普通のサラリーマンからトップメーカーになったため、多くの困難に立ち向かい、十数年経った現在は西日本のトップメーカーに成長したお話でした。

第2部の式典では全法連小林会長が主催者を代表して私たち法人会は、「税のオピニオンリーダーたる経営者の団体」として、税制に関する建設的な提言や子供達への租税教育など、「税」を中心とした公益的な幅広い活動を全国的に展開しております。と挨拶しました。その後「平成31年度税制改正に関する提言」の報告、福岡・直方法人会青年部会による租税教育活動の事例発表が行われ、最後に、次回開催地である三重県連会長が閉会の言葉を述べました。

第3部の懇親会では美味しい地酒と郷土料理で会員交流が図れました。

今大会の開催にあたり、いつも感じるのですが、毎日当たり前とと思っていることに大きな価値があるので、見過ごさないで地に足をつけて、地元の活性化に我々組織も活動しなければと思いました。



平成31年度税制改正スローガン

- ・ 財政健全化は国家的課題。目標の早期達成に向けて全力を！
- ・ 少子高齢化の急速な進行は不可避。社会構造変化に対応した社会保障制度の確立を！
- ・ 中小企業向け税制措置を拡充し、真の経済再生を！
- ・ 中小企業は雇用の担い手。事業承継税制の改革は地方活性化のためにも重要！